

メンテックワールド社長 小松節子のハートフルメッセージ



佐竹利子さんをしのんで

サタケの代表を務められた佐竹利子さんの訃報に寂しさでいっぱいです。私にとっては、佐竹さんは女性経営者の大先輩として、大きな目標でした。

佐竹さんとの縁は2008年、弊社が本社を東広島市に移転したのがきっかけでした。「重役は十の仕事をこなすから重役というのよ」。佐竹さんが私に話された中で、特に印象深く残っている言葉です。そういう思いで、かじ取りを担われている佐竹さんに感銘を受け、私の指針の一つにもなっています。

人柄については、前向きで、好奇心が旺盛で、ユーモアに富んだ方でした。電子腕時計のスマートウォッチを、いち早く身に付けておられたときは正直驚きました。

佐竹さんは、流行の先端を感性で取り入れ、それを会社経営に生かされていた方だったのかな、と思います。

佐竹さんと東京のカンボジア大使館へチアキムタ大使を訪問し、大使公邸でカンボジア料理の昼食をご馳走になり、その夜は広島アセアン協会児玉幸治会長ご夫妻との会食を共にさせて頂いたことも良き思い出です。20歳以上も歳の離れた私を、公私ともにかわいがっていただいた佐竹さんには、感謝してもしきれません。ご冥福をお祈りします。